

白菊だより



第57号

平成26年7月20日発行

発行者

一般社団法人 白菊会

〒150-0012

渋谷区広尾3-5-22

印刷：凸版印刷

総会・同窓会

平成二十六年年度定期代議員総会が、五月二十五日（日）午前十一時より日比谷東京會館「ローズルーム」に於いて開催されました。

当日は晴天に恵まれ、34名の代議員のご出席ならびに、16名の委任状をいただき、宇佐美常務理事の司会のもと、滝口理事長のご挨拶により総会が始まりました。

まず、理事長より平成二十五年度の事業報告、会計担当の高橋理事より会計報告があり、続いて今年度の

事業計画及び、会計計画の説明がなされ、飯尾・北原両監事により監査報告が行なわれました。

昨年公益法人より一般社団法人へ移行するにあたり、内閣府に提出しました「公益目的支出計画」に基づき、今後二十六年にわたり、「教育奨励金」として母校に寄付をしてまいります。

ご出席賜りました代議員の皆様の大盛況な拍手により、議案が承認され無事に閉会となりました。



続いて十二時半より、第五十七回同窓会を開催致しました。

今年ご卒業された新会員一六六名を迎え、ご来賓ならびに、諸先生方を含め総勢二六〇名の素晴らしい同窓会となりました。

福原館長先生よりお祝辞を賜り、学校における同窓会の役割についてエピソードを交えた大変心強いお話をいただきました。

その後、四月に小学校校長に着任されました田中均校長先生の乾杯により、和やかに始まりました。支部からは湘南支部長の深田清子様、静岡支部長の猪頭美枝子様にお越し頂き、メゾピアノ歌手の郡愛子様（昭42卒）もご出席くださいました。

お食事の後の恒例のカドリールでは、新会員の皆様が発聲にご参加になり、盛況のうちに散会となりました。

ご挨拶

白菊会 名誉会長
第14代東京女学館館長・理事長 福原孝明



白菊会の皆様には、日頃より母校の教育活動に、大きな励ましとご尽力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

母校の教育活動を後援してくださる団体には通常、同窓会と父母の会の二つがあります。とりわけ同窓会は、母校が存続するかぎり、永久に会員が増え続け、母校とは切り離すことのできない密接な関係をもつ団体であります。卒業生の皆様の社会における活躍、努力、貢献がそのまま母校の社会的評価を形成します。新会員の皆様も、これまでの輝かしい歴史に新たな伝統を加えて頂きたいと思っております。

毎年7月に発行されます『白菊だより』に学校より「卒業生の近況報告」を同封させていただき、卒業生の社会での活動をお知らせいただいております。

そのおかげで、常々、卒業生から、「白菊だよりを見て学校に連絡しよう」と思いました。「記念祭の折に近況報告を兼ねて学校に来ました。」と言葉をもらい、大変うれしく思っております。その中で、今日は一人の卒業生の活躍を紹介します。

昨年7月にお母様が、娘の作文が載っている『菊』を御覧になりたいと学校を訪ねてこられました。その方は、平成4年3月に高校を卒業された菊地智子さんのお母様でした。調べてみますと、それは昭和62年の

『菊』に掲載された中学2年生の時のものでした。「絵」と題して「絵は自分にとっては不思議な存在です。」という文章が始まり、「将来、一人でも感動してもらえる絵が書けたらなあと思います。」と結ばれていました。菊地さんは1999年に北京に移住し、近代中国の急激な発展下における人々の心の揺れをテーマに現在作品を制作しています。昨年、写真界の芥川賞と称されている第38回木村伊兵衛賞を受賞、今年5月末には森美術館の展覧会に出展、6月にはトークセッションに出演されました。

菊地さんは、中学2年生の時に『菊』に「将来、一人でも感動してもらえる絵が書けたらなあと思います。」という夢を描き、その夢は人びとに感動を与える写真家となることで見事に結実しました。

一人の人間を他の人間と区別しているものは何か、つまり、その人をその人たらしめているものは何かという、それは「過去」であると、評論家の福田恒存は述べています。そして、「過去の記憶を喪失した人間は、同時に未来をも失う」、「人が未来に向かって行動を起こす出発点はその人の過去であって、現在そのものでは決してない。なぜなら、現在とは過去の集積そのものだからです」と続けています。

この言葉は、女学館で共に学び合った時代に抱いた夢や将来の希望、さらには友との交わりが現在の力の源である、とも言えます。東京女学館は、そこに集う生徒たちの夢や希望を育む場所として、今後も教育に力を尽くしてまいりたいと存じます。

最後になりましたが、白菊会の益々のご発展を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

白菊会理事長 滝口 英世



白菊会は今年九十六周年を迎え、明治二十四年の第一回卒業生から数え、現在約二万四千人の会員となっております。

今年も多くの先輩方にご出席いただき、3月に卒業したばかりの若さといった新しい新会員を迎えることができました。

現在支部は、国内に関西支部、湘南支部、中部支部、九州支部、静岡支部。海外にはサンパウロ支部、フランス支部があり、各支部長を中心にお集まりやバザー等で親睦を深めております。

このように長い年月栄えてまいりましたのも、代々の館長先生をはじめ諸先生方の温かいご支援と、高い品性と知性を備えられたご先輩の皆様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

これからも、諸先輩方より引き継いでまいりました、機関紙「白菊だより」の発行、バザーの開催や母校の後援、社会福祉事業への支援などを通じて、白菊会の目的である母校を後援し、教育の振興を図るとともに婦徳の涵養と女子教育の発展につとめ、社会文化の発展に寄与するよう努めてまいりたいと存じます。

今後とも皆様のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第五十七回同窓会

ご挨拶

東京女学館小学校 校長 田中 均



本年四月に校長として着任いたしました。東京都立高校教諭、東京都教育委員会、そして国立大学法人山口大学、島根大学を経て、このたび、ご縁をいただき本校に着任しました。女子一貫教育の嚆矢として歴史と伝統ある本校がかかげる教育目標「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」の具現化に向けて、今までの経験を生かし努力してまいります。

入学式では80名の新入生を迎え入れました。幾多の入学と卒業を繰り返し、人は入れ替わりますが、そのなかで受け継がれていくものがあります。

穏やかで温かな環境のもとで長い年月をかけて熟成された東京女学館の文化が、子どもたちの健やかでのびやかな学びと育ちを作っていくのだと思います。

子どもたちの学びと育ちを確実に見守り支え続ける科学的な視点、「すずかけ」「つばき」「国際理解」に象徴される日本の伝統文化に触れる芸術的な視点、社会や時代の中で次世代の女性の自己実現を図る哲学的な視点の3つが東京女学館の教育を支えます。

私はこの3つの視点をもって、東京女学館の小学校教育に邁進してまいります。白菊会の皆様方のあたたかなご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新会員挨拶

白菊会新会員代表 佐藤 瞳



この度は、第57回白菊会同窓会にお招きいただき、誠にありがとうございます。新会員を代表し御礼申し上げます。

私達は今年の三月に東京女学館高等学校を卒業し、それぞれが別々の道へと歩み始めました。そして卒業してから早や2ヶ月が経ち、こうして一同に会することができました。高校時代を共に過ごした友人とお世話になった先生方と久しぶりに顔を合わせ、早くも懐かしい思いが致します。いつでも私達を温かく迎え入れてくれる母校は、これからも心の支えであり続ける事でしょう。

さて、先輩方が築き上げてくださったこの白菊会に、新会員として加わる事が出来ました事を光栄に思うと同時に身の引き締まる思いが致します。これからは、伝統ある白菊会の一員として誇りを持ち、東京女学館で培った事を糧に日々努めて参ります。ありがとうございます。



同窓会



旧理事懇親会

旧理事懇親会

本年三月十七日、白菊会館に於いて、旧理事懇親会を開催しました。

当日は約四十名の皆様がお見えになり、これまでのご苦労話、そして女学館への愛校心を自己紹介と共に、和やかに歓談されました。

昼食の後、三階の和室にて、岩本久恵子様(昭41卒)のご指導の下、初めてのお茶席が設けられ、皆様にお楽しみ頂きました。

又、ご多忙の中、福原館長先生にもお出まし頂き、母校の現況と今年の各大学の合格者が例年より大幅に増加されたとの報告がありました。今日白菊会がありますのも、皆様のご尽力の賜物と存じます。今後も白菊会発展の為、尚一層の努力をお約束致しました。



旧理事懇親会

❀ 関西支部

昭41卒 広本 鮎子



関西支部 2014.5.22

女学館の歴史の一齣にふれて

清々しい初夏の日差しの中、五月二十二日、巨人軍の宿舎で有名な芦屋駅前の竹園ホテルに於いて関西白菊会が開催されました。今回は試験管のようなガラス製の横笛クリスタルフルートの日本初の演奏家として、2000年より活動を展開されている女性二人のフルート演奏家をお招きし、初めて聞くその美しい音色に一同うっとり聞き入っていました。

その後各テーブルでは久々の再会でお食事とおしゃべりで楽しいひと時を過ごしました。お開きの後、お急ぎの方以外総勢十五名が先輩の素敵なご自宅にお招き頂きました。先輩のお宅には女学館の資料が沢山保存されていて、それ

支部だより

❀ 湘南支部

昭48卒 深田 清子



湘南支部 2014.1.27

らの冊子の中で女学館の現在の校章が、戦前昭和十八年他校生徒と共に工場で奉仕作業をする際必要とされ考え出された、という記事を見つけました。母校の長い歴史を少しひも解いてみたいとの思いを感じた一日でもありました。

この一年のこと

毎年恒例の新年会は、今年は一月二十七日に鎌倉「若宮」で行いました。若宮のある場所は湘南支部発祥の地で、二三人の方々のお茶会から、昭和三十年に始まったと聞いています。

現在は、三百人位のお知らせご希望の方々にご案内をさし上げています。当日はお天気も良く、おいしいお料理をいただきながら話も弾みました。かつて支部長でいらした滝口理事長のお話や幹事交替の報告、昨年行ったバザーの会計報告などがありました。

バザーは三年に一度の大イベントで、支部の運営費調達の為に行っていますが、年々規模は縮小傾向です。そんな中、今回は喫茶コーナーを充実させました。お茶・お菓子・お弁当など何種類か用意しましたが、なかなか盛況でした。前にも触れましたが、今年から幹事が交替し、私が支部長を務めさせていただきます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

❀ 中部支部

昭35卒 二村 千代子

長い間生きておりますと、本当に様々な事に会います。今年の支部会は食品振替が世に蔓延した最中に行いました。美しいお料理にも疑惑の眼差しを向けてしまい、苦笑したことを思い出します。

久しぶりのお集まりで、高齢化が進み、施設にお入りになったり、お子様の所に身を寄せられたり、ご本人やご家族様のご病気をなさったりと、変化の大きい一年でございました。

今回から、お二人の大学生のお母様でいらっしゃる、名古屋市在住の松本多栄子様に支部長をお引き頂くことになりました。松本様と



中部支部 2013.11.7

年令のお近い方々、どうぞご連絡下さいませ。めまぐるしく変化化する世の中、ついて行けない事が多くなりまして、お若い皆様に教えて頂きたいことが沢山ございます。

名古屋は「トヨタ自動車」の街であり、広い道路が多い所でございます。ところがマナーは悪く、事故は日本一多く、赤信号になっても、五、六台の車が通過して行く、唖然とすることが日常の街でもあります。今では、皆様、すっかり馴染んで、積極的にお暮らしでいらつしやいます。「来たばかりのころは、東へ向かって、お母様!! と叫んで泣いたものよ!!」とおっしゃる方がいらして、一同同感し、大笑い致しました。

年を取りましても、女性が集まり、笑い声を立てる、こんな楽しいひと時を持つこと、本当に幸せで、細々とでも続けてまいりたいと思っております。

静岡支部

昭48卒 猪頭 美枝子

昨年十一月十七日、紅葉があらこちらで美しい穏やかな日曜日に白菊会静岡支部の集いを二年ぶりに開催致しました。

当日は十三名のご出席でございました。会場となりました、静岡市内にございます浮月楼は、徳川家最後の将軍、慶喜公が晩年二十二年に渡り住まれたお屋敷跡を改築された所で、とても趣のある素敵な場所でした。皆様との集合写真は庭園で撮影いたしました。

学年は様々ですが、同じ学舎で過ごされた同窓の皆様と、お世話になった先生方のお話など懐かし楽しい時間を過ごす事ができました。

皆様東京より移り住まれて数十年、こちらでの生活の方が長くなられたばかりでございます。私も富士宮に嫁いで三十五年の月日が経ちました。

美しい富士山の姿を毎日、間近で見られる幸せを、日々強く感じております。昨年世界遺産に登録され、静岡に住む者として、誇らしい気持ちでございます。

今まで出席された事のない同窓の皆様、お時間ありがとうございました。是非ご参加頂けたらと思っております。女学館での懐かしいお話しと一緒に致しませんか。幹事一同心よりお待ちしております。今後とも白菊会静岡支部をよろしくお願い申し上げます。



静岡支部 2013.11.17

支部連絡先

- 関西支部
連絡先 金田佳子(昭40卒)
- 湘南支部
支部長 深田清子(昭48卒)
- 中部支部
支部長 松本多栄子(昭56卒)
- 九州支部
連絡先 殿村博江(昭50卒)
- 静岡支部
支部長 猪頭美枝子(昭48卒)
- サンパウロ支部
支部長 川上久子(昭35卒)
- フランス支部
支部長 瀧脇千恵子(昭35卒)

サンパウロ支部

昭35卒 川上 久子

PARATYのヒロ・ファッショ

今年のサンパウロは猛暑続きで降雨量も少なく、6月のサッカー世界大会を目前に水不足が心配されております。加えて開催反対デモや開会式場であるスタジオも4月現在未完成で国際サッカー連盟は勿論、世界中のサッカーファンからも懸念の声があがっています。2020年の東京オリンピックにはこのような事は決して起きないと確信しています。

昨年、リオパラチ市のエコ・ファッションに参加しました。奴隷解放後の彼らの集落であるキロンボに向き、布、ヤシの繊維やトウモロコシの皮等を草木染めし、洋服、袋、籠等を製作しました。環境に優しい手仕事やエコロジーを推奨する会社や多くの部門の方々が集結した有意義なイベントでした。パラチはリオの産物であった珈琲やミナス州の宝石の原石や鉱物などを輸出する有数の港町として栄えた所です。皆様のご来伯をお待ち申し上げます。おげんきで。

フランス支部

昭35卒 瀧脇 千恵子

第4回フランス支部会

十一月になると日の暮れが早く、長い冬の到来を思っか自ずと心が塞いできます。街を行く人々の足取りもどこか忙しく、聊かの寂しさを感じつつ帰宅すると、東京、ロンドン、フランスの同窓生9人から会に出席するという朗報があり、忽ち初冬の憂鬱は一掃されました。

ここに遥々来仏された方々のお言葉を記します。石坂八重子さん(旧姓高橋 昭35卒)「親友の深井さんと念願のフランス支部会に出席。私達はクリスマス前で賑わうシャンゼリゼを横目に会場へ向かいました。美味しい食事や楽しい会話は忘れ難く、特に水不足でお風呂も節水するというお話は印象的で、帰国後自らのあり方を反省しました。遅くも嬬やかに生きる皆様から沢山の勇気を頂きました」

斉木るみさん(旧姓佐藤 昭54卒)「パリ在住でなくてもどうぞ、という温かいお言葉を頂き、現在住んでいるロンドンより参加しました。美しい庭園を見ながら宮殿の様なお部屋でのお食事は、年代や生活環境の異なる皆様と女学館の繋がりを通じ、打ち解けて姉妹の様に心を通わせる事が出来る貴重な一日となりました。フランス支部の繁栄をお祈りします」

会には恙なく終わりで私達は再会を約束して帰路につきました。



フランス支部 2013.11.30 セルクル・ド・リュニオン・アンテラリエ

家庭が育む美しい心

前小学校校長 三原 徹



勤務早々の平成20年4月に感動した出来事。朝、花束を抱えて登校してくる小さなレディを見かけたのです。とてもきれいな花でした。「そのお花はどうしたのですか?」と思わず話しかけると、「母から、『担任の先生にお渡しして、教室に飾ってもらいなさい』と言われたので、持ってきました」という返事です。心が洗われる思いでした。

微笑みを忘れず、しっかりと目を見て、目上への礼儀をわきましながら自分の考えを話せるレディ。その時、ああ、こういう心遣いをなさるお母様に育てられて、こういうお嬢様が育つのだなと思ったのです。いいご家庭がいい子供を育てる。このレディたちがいてこの女学館がある。美しい心を育てる東京女学館の伝統は、ご家庭が支えて下さっているのだなと納得したのでした。

歴史に伝統を重ね、多くのレディが女学館を巣立ち、生涯の貴婦人として白菊会を中心に社会の様々な場面で活躍しておられることを、大変うれしく、誇りに思います。その女学館の小学校校長として勤めた6年間は、とても充実したものでした。白菊会の皆様には、公私にわたり多大なご支援をいただいたことに心から感謝しております。ありがとうございます。

恩師からのおたより

軽井沢白菊会

昭41卒 大木由美子
大西 洋子

朝は小雨でしたが、皆様早くからお越しになり、開会を待つ事なく、あちらこちらで談笑の輪が広がって参りました。出席者は昭和二十年から昭和五十年の卒業生三十九名、初参加の方は十一名でした。福原館長先生、三原小学校校長先生にもご臨席を賜り、両先生から母校の近況、活動状況を伺いました。万平ホテルの中華料理を堪能し、上級生の何事にも前向きな姿勢に刺激を受けた二時間は瞬間に過ぎてしまいました。同窓生は、昨日校門でお別れし、翌日教室で再会したクラスメイトのように直ぐに打ち解けられる得難い貴重な財産と感じました。



2013.8.1

卒業生からのおたより

会終了時には青空に戻り、爽やかな高原の風を楽しみながら、アウトレットモールに寄って帰途につかれる方、一泊して同期会を楽しまれる方、それぞれ次回八月一日の再会を約束してお別れ致しました。

カドリール会へのお誘い

昭35卒 杉原 由美子

女学館卒業生にとって、カドリールは大変思い入れのあるものです。その言葉を聞くや、高校卒業を目前にした高校三年生の体育大会を懐かしく思い起こされる方も少なくないでしょう。カドリールを踊った後に、ラ・マルセイエーズに合わせて行進し、人文字を描いたことも、色濃い記憶となつて皆様の心に刻まれていることと思います。

カドリールは17世紀ルイ王朝時代のフランスに誕生した、4人一組で踊る宮廷ダンスです。元々4人の騎手が馬とともに四角い形をした隊形を作つて演じる、17世紀の軍事パレードを指していたようです。これが民衆の大きな人気を集め、やがて馬を伴わないで演じられるように形を変え、次第に複雑な舞踊へと発展していきました。

日本には明治維新の頃持ち込まれ、鹿鳴館に集う紳士淑女が、夜会ダンスで踊っていたようです。その後、東京女子師範学校(現・お茶の水女子大学)にて授業で取り上げられたことが契機になり、少しずつ他の教育機関に広まったと思われまふ。女学館に赴任した教員が東京女子師範学校卒であった縁で、我が校にカドリールがもたらされたのです。戦前戦後の激動期を通じて大切に受け継がれてきたカドリールは、女学館の伝統として今後も守られ続けて欲しい我々の宝です。



●記念祭カドリール

日時 11月8日(土)・9日(日)
午後1時30分より(予定)

●カドリール練習日

日時 第4水曜日 午後1時30分より
場所 白菊会館



同窓会でのカドリール 2014.5.25

この会は自由な雰囲気集い、練習ののちに楽しい談笑の時間を持ちます。お茶を楽しみつつ、尽きることのない昔話に花を咲かせています。どなたも大歓迎です! 皆様のご参加をお待ちしております!

昭和二十年A卒最後のクラス会

卯の花会 幹事



卯の花会 2013.10.9 ウェスティンホテル東京

え、思い出は多く次々に女学館での日々が走馬灯のように浮かんで参ります。最後になりましたが、母校のますますのご発展をお祈り申し上げます。

七十歳「古希を迎えて」

昭37卒 幹事一同



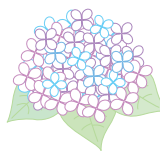
2013.6.25

平成二十五年六月二十五日有楽町東京會館にて五年ぶりの同期会を開催いたしました。当日は梅雨の中、お天気にも恵まれ五十名の方にお集まり頂き盛会となりました。

近況報告では皆様それぞれボランティア活動、おけいこ事、又ご両親、ご主人様の介護等充実したお忙しい日々をお過ごしのようにでした。卒業以来初めての方もいらつしやり中華料理を頂きながら楽しいおしゃべりに興じました。

次回の幹事も決まりだんだんと年をとってまいりますので二年に一度は集まりたいわねという声も多かったようです。これからは健康に留意してゆつくり生きていきましよう、

と最後は全員で輪になり手をつないで握手をしてお別れいたしました。



昭和57年卒同窓会報告

昭57卒 鈴木 美穂

平成25年6月30日、母校の食堂において同窓会を開催いたしました。

福原館長先生、中村ひさ先生、大村佐登先生、松尾英先生、深沢尚先生、正井進先生、川浪克彦先生、小谷（西村）みのり先生のご出席を賜り、同窓生80名がビュッフェ形式のお食事をいただきながら、懐かしいひと時を過ごしました。

ご出席いただいた先生方からは、「人生の後半戦を迎える年」の私達に、「今が女ざかり、人生を楽しんで」「年齢ではない、自分でここが折り返しと思ったところがその人の折り返し地点」と大きな励ましのお言葉をいただきました。

また、中1記念祭でのリコーダー演奏と保護者の方が8mmフィルムで撮影してくださっていた高三体育大会のカドリールの映像が編集されたDVDを鑑賞したり、皆で校歌を歌ったりしますと、当時のことが色鮮やかによみがえってきました。

その後、高三の時のクラス毎、そして出席者全員での写真撮影と楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまいました。

ニッケネームで呼び合い、たくさんの笑顔にふれて、明日への元気をいただきました。お互いの健康と幸せを願い、5年後またお会いしましょう。



2013.6.30

六十数年前の卒業式は、二度と起こらぬ様な事でした。太平洋戦争の終末で卒業生も半分程は地方に疎開され、何人出席したのかも思い出せない位です。

脳裡に浮かぶのは白いセーラー服に赤やブルーのリボン、教室、運動場、東京大空襲で亡くなられた担任の先生、挺身隊で行った工場の事など。友達や多くの方々に勇気づけられ歳を重ねて参りました。

昭和初めに誕生の私共も歳には勝てず、昨年の秋のクラス会を最後に幕を閉じました。とは云

白菊会バザーのお手伝い

昭58卒 岩永 恵美子



2013.10.6

ンドツアイスクリームを販売し、お天気も味方してくれたおかげで大盛況でした。ゲームは、私たち卒業生がハンドメイドした「おさかな釣りゲーム」。こちらも景品はあつという間になくなり、最後は魚もなくなるといった大変な賑わいぶりでした。キャンディーレイも予定より早く完売。私たち幹事の心配は何処へやらで、全てが順調に進んだ気がしています。

その勢いの背景にあつたのは、五十八年卒業生が一丸となったその力。卒業後三十年目の学年がお手伝いのお当番となるわけですが、三十年という月日を経ていったいどれだけの同期生が協力してくれるのか、当初はとても不安でした。ですが、キャンディーレイ制作の二日間含め総勢九十名近い同期生が協力を惜しまず参加してくれました。

当日は、仲間の役割に配慮したり、機転を利かせたりと、久しぶりに会う同期生たちは本当に素敵な大人になっていました。

懐かしい先生方にお目にかかれたことや、白菊会の諸先輩方との交流など大変有難い時間でしたが、旧友の変わらぬ笑顔に会えたことが、何より温かい経験となりました。

三十年経った今、東京女学館卒業生の誇りをあらためて感じています。

喫茶カドリールでは斬新な企画に挑戦。女子に人気のカラフルなディッピ

成人を祝う会

平24卒 幹事 廣末 玲奈



2014.1.13

厳冬を迎える中、一月十三日の成人の日に、ホテルニューオータニにて私たちは再び集まりました。共に過ごした旧友達と再会できたのは、東京女学館を卒業して以来のこと、緊張の反面、皆変わらぬ日々を過ごしていることに安心することができました。振袖という素敵な衣装を身にまとい、中高生活では考えられなかったお化粧や、髪型を整えた晴れ姿は、一歩大人になったなあと感じさせる機会となりました。

そして、豊富なbuffetスタイルの軽食と乾杯のお酒は、慣れた大学生活や、懐かしい思い出に話を弾ませてくれました。

また、高校生活でお世話になった先生方へ迎え、より一層、東京女学館という大切な学舎を思い出す雰囲気になりました。

私たちは、卒業して離れてしまいましたが、東京女学館で得た仲間や、過ごした時間は、一生かけがえのない宝物であると実感する会となりました。

はぐくむ、大切なことのすべて

SHIDAX
<http://www.shidax.co.jp>

銘菓

雪月夜

麻布 総本舗

贈り物には
銘菓を

和菓子

麻布 総本舗

東京都港区六本木三丁目十五番二十号
電話〇三三四〇四〇〇二〇代
<http://zabunomoto.com/>

平成27年度 東京女学館小学校 入試に関するご案内

平成27年度 第1学年(一般入試)募集要項		平成27年度 第1学年(AO型入試)募集要項	
1. 募集学年・人員	40名	1. 募集学年・人員	40名
2. 入学志願者の年齢	平成20年4月2日から平成21年4月1日までの出生者	2. 入学志願者の年齢	平成20年4月2日から平成21年4月1日までの出生者
3. 願書配布	平成26年9月7日(日)～9月30日(火)	3. 願書配布	平成26年9月7日(日)～9月30日(火)
4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送	4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送
5. 入学考査	平成26年11月2日(日)～3日(月)のいずれか一日	5. 入学考査	平成26年11月1日(土)
6. 合格発表	平成26年11月4日(火)	6. 合格発表	平成26年11月1日(土)
7. 入学手続	平成26年11月4日(火)	7. 入学手続	平成26年11月2日(日)

※学校説明会

日時：平成26年5月29日(木) 午後6時～7時
会場：東京女学館記念講堂
受付・開場：午後5時30分～

※入試説明会

日時：平成26年9月7日(日) 午前10時～12時
会場：東京女学館記念講堂
受付・開場：午前9時～
※願書販売開始・校内施設見学あり

●入試に関する問い合わせは、(土)・(日)・(祝日)を除く午前9時から午後3時までにTEL: 03-3400-0874へ連絡ください。
※8月23日(土)・24日(日)の両日、東京国際フォーラムで私立学校展に参加する予定。パネルで学校を紹介しますが、ご質問にもお答えする予定です。

●願書・その他の販売についてのお知らせ

平成27年度(2015年度)新入生の入学試験は11月に行います。詳細については9月7日(日)から販売致します入学願書に添付の募集要項をご覧ください。東京女学館法人事務室・小学校事務室でお求めいただけます。(願書一式1部1000円)

本校の教育をお知りになりたい方は、書籍『東京女学館小学校の教育』『女性リーダーの育成をめざして』(1冊2,500円)や、映像で見る『学校案内DVD』(1本3,000円)をご覧ください。販売時間は土・日・祭・行事日を除く平日の9時00分～15時00分です。

平成27年度 東京女学館中学校 入試に関するご案内

中学入試 (一般学級)		中学入試 (国際学級)	
第1回	平成27年2月1日(日) 募集50名 4科	帰国生	平成26年12月13日(土) 募集18名 英語・算数・面接または国語・算数・面接 ☆英検準2級以上を取得の場合、英語試験免除
第2回	平成27年2月1日(日) 募集20名 2科(午後入試) 新設	一般生	平成27年2月2日(月) 募集20名 2科(午後入試)
第3回	平成27年2月2日(月) 募集30名 2科(午後入試)		
第4回	平成27年2月3日(火) 募集30名 4科		

※学校説明会 (一般学級・国際学級)

学校説明会は東京女学館の教育方針・学校生活等をご理解いただく機会です。

※全ての回にて、全体会終了後、ご希望の方には校内見学・個別相談を行います。
※第2回9月9日(火)、入試説明会11月15日(土)開催分は予約申込みが必要です。
※食堂はいずれもご利用いただくことはできません。

【第1回学校説明会】7月19日(土) 13:00～15:00
【予約不要・上履き不要】内容：教育方針・学校生活・入試について・授業(夏期学習講座) 見学など

【第2回学校説明会】9月9日(火) 10:00～12:00
【要予約：ホームページの申し込みフォーム・上履き不要】
内容：教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

【第3回学校説明会】10月25日(土) 14:00～16:00
【予約不要・上履き不要】内容：教育方針・学校生活・入試について・校内見学など

【入試説明会】11月15日(土) 10:00～12:00
【要予約：ホームページの申し込みフォーム・上履き不要】
内容：教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

【第4回学校説明会】12月22日(月) 13:00～15:00
【予約不要・上履き不要】内容：教育方針・学校生活・入試について・校内見学など

※一般学級・国際学級共通の全体説明会後、各回とも約20分、国際学級に関する説明会を行います。

2月2日入試について
一般学級・国際学級それぞれ別の出願になります。
入試問題は一般学級・国際学級共通の出題で、時程も同じです。

※オープンスクール

オープンスクールの内容は生徒が企画し、学校生活のご紹介をいたします。
14:00～14:30まで講堂にて、一日の生活をご紹介します。
14:30から各クラブ活動・クラブ体験や模擬授業をご自由にご見学いただけます。ご希望によりインタープリター(生徒の校内案内係)のご案内もいたしますので、お申し出ください。ご家族で、是非ご来校ください。(軽食程度になりますが、食堂がご利用いただけます。)

●第1回：6月21日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

●第2回：10月4日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

※両日とも中学校入試個別相談を実施いたします。

※創立126周年記念祭 (入試個別相談実施)

●11月8日(土) 11:15～16:30 【予約不要・上履き不要】

●11月9日(日) 9:00～16:30 【予約不要・上履き不要】

大学合格状況
国公立大学

大学名	H26
東京大学	2
一橋大学	1
東京工業大学	1
東京医科歯科大学	
東京藝術大学	4(2)
東京外国語大学	
東京學藝大学	
東北大学	
千葉大学	
横浜国立大学	2
埼玉大学	
筑波大学	1
山形大学	
茨城大学	1
首都大学東京	2
横浜市立大学	1
奈良女子大学	1
愛媛大学	1(1)
鹿児島大学	1(1)
琉球大学	
防衛医科大学校	
国立看護大学校	1



私立大学

大学名	H26
慶應義塾大学	30(2)
早稲田大学	31(4)
上智大学	25(2)
国際基督教大学	2
東京理科大学	8(2)
立教大学	41(2)
明治大学	41(3)
青山学院大学	40(2)
中央大学	13(2)
法政大学	35(3)
学習院大学	27(1)
成蹊大学	11
成城大学	19(1)
武蔵大学	1
明治学院大学	34(3)
玉川大学	4(1)
日本大学	24(5)
東洋大学	8
駒澤大学	2
専修大学	3
國學院大學	3
順天堂大学	2
日本医科大学	
愛知医科大学	2(2)
東京女子医科大学	6(1)
杏林大学	6(2)
聖マリアンナ医科大学	
東京歯科大学	
日本歯科大学	1
北里大学	12(3)
昭和大学	5(4)

主な指定校推薦
(2013年度実績)

大学名	H26	大学名
東邦大学	2(2)	青山学院大学
星薬科大学	4(2)	学習院大学
東京薬科大学	1	北里大学
明治薬科大学		慶應義塾大学
聖路加看護大学	1	上智大学
日本赤十字看護大学	2	白百合女子大学
日本獣医生命科学大学	4	成城大学
麻布大学	2	聖心女子大学
東京農業大学	13(6)	聖マリアンナ医科大学
芝浦工業大学	17(1)	玉川大学
東京電機大学	2(2)	中央大学
東京都市大学	8(1)	津田塾大学
武蔵野音楽大学	1	東京女子大学
武蔵野美術大学	6(2)	東京女子医科大学
多摩美術大学	3(1)	東京薬科大学
女子美術大学		東京理科大学
津田塾大学	12(2)	東邦大学
東京女子大学	36(4)	東洋大学
日本女子大学	43(1)	東洋英和女学院大学
学習院女子大学	16(1)	日本大学
聖心女子大学	22	日本女子大学
白百合女子大学	17(1)	日本赤十字看護大学
東洋英和女学院大学	27	フェリス学院大学
フェリス学院大学	14(1)	法政大学
清泉女子大学	4	明治大学
同志社大学	3	明治学院大学
立命館大学	4	明治薬科大学
東京大学館大学		立教大学
()内の数値は、		早稲田大学

()内の数値は、
過年度生の合格者数

大学卒業生内定先企業一覧(2013年度)

- 情報・通信・IT
(株)大塚商会
KDDI(株)
KOYOプランニング
ソフトバンクグループ
(株)DYM
トランスコスモス(株)
(株)トレミール
日本アグア開発(株)
(株)ヒューマン・インターフェース
(株)ワイ・イー・シー
- 卸・小売
(株)AOKI
イトキン(株)
ウエインズインポートカーズ(株)
(株)MID
(株)クロスカンパニー
(株)ジャパンイマジネーション
(株)スズキ自販東京
住商ブランドマネジメント(株)
田中興産(株)給糸奈事業部
(株)チュウチュアンナ
(株)ドン・キホーテ
(株)原田
(株)三越伊勢丹
(株)メガネトップ
(株)モーターレントーマツ
- 製 造
九鬼産業(株)
テクダイヤ(株)
(株)メガテック
- 運輸・物流
(株)国際エクスプレス
- 専門商社
カネカ食品(株)
(株)ワム
- 不動産・住宅
(株)FJネクスト
(株)木下工務店
大和リビング(株)
三井不動産リフォーム(株)
リスト(株)
(株)リビングライフ
- 建 設
(株)イー・ワン
- 金融・保険
(株)イオン銀行
SMBC日興証券(株)
岡三証券(株)
(株)キュービタス
大和証券
(株)フィナンシャル・エージェンシー
(株)三菱東京UFJ銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)
明治安田生命保険相互会社
(株)ゆうちょ銀行
(株)横浜銀行
- 化粧品
(株)ディーエイチシー
(株)ノエビア
- 旅行・ホテル
(株)四季リゾーツ
(株)セブンフォーセブンエンタープライズ
トップツアー(株)
藤田観光(株)新宿ワシントンホテル
- 広告
(株)アイヴィジョン
- 教育
(株)MAXISホールディングス
- 医療
グリーンデンタルクリニック
- サービス
(株)Wing
(株)うかい
(株)ABC cooking studio
(株)オアシスティーラウンジ
オリックス自動車(株)
(株)ガイア
サントリーパブリシティサービス(株)
(株)ジェイアール東海バスセンジャーズ
(株)シェイプアップハウス
(株)ネオキャリア
(株)バイオテック
(株)プロントサービス
(株)ヘルセ
(株)マルハン
(株)夢真ホールディングス
- その他
公益財団法人よこはまユース
宗教法人幸福の科学
横浜市中心児童相談所

平	平	平	平	平	昭
19	14	12	12	2	61

旧姓	平川	己津子
(轟)	新井	明香
(佐々木)	井上	麻璃枝
(金井)	小田倉	かおり
(秋山)	檜原	恵以子
(中川)	森	梨紗
(五島)		

五月末日現在

ご結婚
おめでとぅございます

丸の内本館ラストイヤーに
華麗なる美食のウェディングを。

MODERN
Classic Wedding



東京會舘

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-1
Tel.03-3215-2111(代) ブライダルサロン
<http://www.kaikan.co.jp/wedding>



「東京女学館短期大学史」発刊のご案内

東京女学館短期大学は1956年に創立され2003年にその歴史的使命を終えて閉学いたしました。母校史料編纂室の編集・執筆により、昨年創立125周年を記念して「東京女学館短期大学史」が刊行されました。

● 定価 1000円(税込)

- 母校事務室にて販売しています。
- 発送ご希望の方は金額を定額小為替で▼学校法人東京女学館総務部（渋谷区広尾3-7-16 電話03-3400-0861）宛にお送りください。到着次第送料着払いで発送いたします。

※白菊会館でもお取扱いております。

平成二十五年度活動報告

月日	活動内容
5月26日	代議員総会・同窓会（於…東京會館）
7月20日	白菊だより発行
8月1日	軽井沢白菊会
10月6日	白菊会バザー
11月9日 ～10日	母校記念祭 白菊会小バザー カドリール
12月5日 ～16日	観劇会 クリスマスミニコンサート （於…白菊会館）
1月21日 ～24日	小学校すずかけ教室参加
2月27日	高三 白菊会入会説明会
3月17日	旧理事懇親会



◎白菊会バザー



◎ミニコンサート



◎母校記念祭



◎歌舞伎観劇会



月日	活動内容
5月25日	代議員総会・同窓会（於…東京會館）
7月	白菊だより発行
8月1日	軽井沢白菊会
10月5日	白菊会バザー
11月8日 ～9日	母校記念祭 白菊会小バザー カドリール
12月	観劇会 クリスマスミニコンサート （於…白菊会館）
1月	小学校すずかけ教室参加
2月末	高三 白菊会入会説明会

平成二十六年年度活動予定

すずかけ教室

小学校の「すずかけ」の授業で毎年一月に昔の学校生活のお話や、昔の遊びをお伝えしています。

先輩方の当時の授業の様子や林間学校等の行事の写真に、児童達は目を輝かせていました。

あやとり、おはじき、お手玉の遊びでは、二人あやとりや、唄

を歌いながらのお

手玉に挑戦し、楽

しく遊べるようにな

りました。

小学生の可愛ら

しい笑顔に、すず

かけ講師の卒業生

も心温まる交流の

時間を過ごすこと



(平成26年3月31日現在)

平成25年度決算(正味財産増減計算書)				平成26年度予算(損益ベース)	
科目	予算額(円)	決算額(円)	差異(円)	科目	予算額(円)
収入の部				収入の部	
1. 基本財産運用益	10,000	1,535	△ 8,465	1. 基本財産運用益	10,000
2. 会費収益	12,800,000	14,324,000	1,524,000	2. 受取会費	14,120,000
3. 事業収益	4,440,000	3,963,138	△ 476,862	3. 事業収益	3,890,000
4. 雑収入	550,000	668,875	118,875	4. 雑収入	600,000
5. 寄付金収入	10,000	520,000	510,000	5. 寄付金収入	50,000
当期収入合計(A)	17,810,000	19,477,548	1,667,548	当期収入合計	18,670,000
支出の部				支出の部	
1. 事業費	13,875,038	11,194,575	△ 2,680,463	1. 事業費	11,777,602
2. 管理費	10,291,680	9,926,177	△ 365,503	2. 管理費	8,719,201
当期支出合計(C)	24,166,718	21,120,752	△ 3,045,966	当期支出合計	20,496,803
当期正味財産増減額(A)－(C)	△ 6,356,718	△ 1,643,204	4,713,514	当期正味財産増減額	△ 1,826,803
正味財産期首残高	147,895,612	147,895,612	0	正味財産期首残高	146,252,408
正味財産期末残高	141,538,894	146,252,408	4,713,514	正味財産期末残高	144,425,605

科目	予算額(円)
資産の部	
1. 流 動 資 産	14,677,032
2. 固 定 資 産	
①基 本 財 産	500,000
②特 定 資 産	80,002,391
③その他の固定資産	51,082,985
資 産 合 計	146,262,408
負債の部	
1. 流 動 負 債	10,000
2. 固 定 負 債	0
負 債 合 計	10,000
正味財産の部	
正 味 財 産	146,252,408
正 味 財 産 合 計	146,252,408
負債及び正味財産合計	146,262,408



世界を舞台に活躍を続ける小菅様によるメンデルスゾー「無言歌集」、ベートーヴェン「ハンマークラヴィア」等のプログラムに、若さとエネルギーに溢れる感情表現豊かな演奏に引き込まれ、心に響く至高のひと時となりました。

昭 9	昭 9	昭 8	昭 7	昭 7	昭 5	大 15	大 15
(渡部)	(北澤)	(後藤)	(関)	(半田)	(北川)	(上田)	(大角)
石川	高井	有元	荻原	穴水	浦田	三田	生田
静子	稔子	ソフ	美寿子	幸子	栄子	利子	典子

物故會員

本年度にご通知を受けました物故会員は左記の方々でございます。

■ご逝去のお知らせ

元木光雄先生 平25年7月6日
謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます。

小学校	中 高	大 学
三原 徹 先生	高村名都子 先生	鎌田 幸年 先生
	佐伯真知子 先生	吉澤 則雄 先生
	鈴木 宏枝 先生	山田 知代 先生
		和氣 一成 先生

父母の会音楽会



ご退職のお知らせ

小学校	中 高	大 学
三原 徹 先生	高村名都子 先生	鎌田 幸年 先生
	佐伯真知子 先生	吉澤 則雄 先生
	鈴木 宏枝 先生	山田 知代 先生
		和氣 一成 先生

昭62
昭62
昭55
昭51
昭51
昭47
昭43
昭42
昭40
昭39
昭38
昭37
昭37
昭36
昭32
昭31
昭31
昭29
昭28
昭28
昭26
昭26
昭26
昭25
昭24
昭23
昭20
昭20
昭19
昭19
昭19
昭17
昭17
昭17
昭17
昭15
昭15
昭14
昭13
昭13
昭13
昭12
昭12
昭11
昭11
昭11
昭10
昭10
昭10
昭9

(竹田) (短小北) (大浦木越) (長田口) (岡本) (加藤) (安藤) (石坂) (金子谷) (野里) (瀧野林) (島田) (山口五十嵐) (菅原渡辺) (等A室洞) (妻木荒木) (北沢渡辺) (十時木村) (渡部芝田) (倉永向坊) (南北村) (石倉長坂) (鶴田) (桑折) (佐藤) (尾上)

苦米地靜子
 豐澄 裕子
 驚見多恵子
 桑折紀久子
 倉井 貞子
 龜木壽天江
 鈴木富美江
 川崎智恵子
 土屋 文枝
 宮澤 繁子
 内谷 直
 倉永 鈴子
 有賀 妙子
 小布施御代子
 田中富美子
 渡辺満千子
 吉崎和可子
 増山 漢子
 バカス信子
 田口美代子
 大洞 章子
 二瓶 寿子
 山口 道子
 中島 令子
 山田知恵子
 豊島 雅子
 梅野 緑
 高江美都子
 鳥羽千鶴子
 稲垣 映子
 米澤 幸
 安齋 京子
 中村 立子
 鹿江 芳子
 兵頭由美子
 坂本 澄子
 井上 文子
 廿日出千明
 古賀和歌子
 福田 治子
 日比野雅子
 高田久美子
 大浦 清恵
 篠崎みさと
 高崎 一枝
 鈴木裕美子
 柏村 奈美子
 水原 泰子
 (敬称略)



事務機・文具の総合センター

株式会社

奥本工は堂

広尾本店 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-15
 大岡山店 〒145-0062 東京都大田区北千束1-39-3
 外 商 部 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-16

☎ 03(3473)2191(代)
☎ 03(5731)3226(代)
☎ 03(3446)1700(代)
FAX 03(3446)2174(番)

URL <http://www.o-irohado.co.jp>
E-mail toiawase@o-irohado.co.jp

岡田泰税理士事務所

税理士 岡田 泰

法人決算・確定申告・相続・贈与・会社設立・新規開業から
経営・不動産・保険等まで、お気軽にご相談下さい。

TEL(03)6276-6489/FAX(03)6276-6490

<http://www.z-okada.com/>

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-14-10-303

*白菊会の顧問税理士です。白菊会会員の方は、お問合せの際、その旨お申し出下さい。各種ご優待させていただきます。

白菊会バザー

■ 平成26年10月5日(日) 10:30~15:00

- 中高体育館にて
- バザー券300円(福引付)
- 出店のお誘い
会員手作り品コーナー(小物・アクセサリなど)を設けております。
- ご寄贈のお願い **9月末日迄**
未使用の衣料品・食器・寝具・タオル・食料品(賞味期限にご注意下さい)等。
年間を通して受け付けております。
皆様のご協力を心よりお待ちしております。
- お手伝いをお願い
今年は、**昭59卒・短61卒**(高校卒業後30年)の方々が、お当番です。
詳しくは会館までお問い合わせ下さい。

母校記念祭バザー

■ 平成26年11月8日(土) 11:30~16:00
11月9日(日) 9:30~16:00

母校記念祭に参加し、バザー・福引を行います。
皆様お誘い合わせの上どうぞお出かけ下さいませ。

白菊会館ご利用案内

会館には会議室、集会用の和・洋室がございます。クラス会、講習会、趣味の教室等皆様の集いの場としてご利用いただけます。
[利用できる方] 白菊会会員。母校現・旧職員。

会員が紹介同席する場合は会員以外の方も使用可。
事前の予約が必要です。

[利用可能日] 平日(土・日祝日休館)

[利用可能時間] 11:00~16:00

[利用料] ○ 同期会・打ち合わせ等の場合

1名300円。会員以外、お子様も同額。

○ 講習会・教室等会場利用の場合

1室(3時間1,500円)

2室(3時間2,500円)

3時間をこえる場合

1部屋1時間につき500円増。

○ ピアノ使用料700円

※ キャンセルの場合は、2日前迄にFAXにてご連絡をお願い致します。無断又は前日、当日キャンセルの場合は、規定の利用料をいただきます。

※ 同期会ご案内用の住所ラベルを承ります(有料)。



白菊会オリジナルグッズ

(タオルハンカチがリニューアルしました)

新商品



ネイビー

パープル

ピンク

ターコイズ

パニラ

● 今治ブランド ガーゼ・タオル両面ハンカチ
1枚 700円 3枚 2000円

● 制服キティ ストラップ(小学生・中高生)
500円

● 制服キティ シャープペンシル(小学生・中高生)
600円

白菊会館でお取り扱いしております。ご自宅用、ギフトに、ご利用ください。

維持費について

当館の維持費は各学年1学級毎に年額1,000円です。

- 卒業後、満60年を経た学年は免除。
- 平成12年3月以降高校卒業、同年4月以降短大入学の学年は卒業時に納入済み。
- 維持費は、毎年4月に各学年の代表が会館又は下記へ納入願います。
三菱東京UFJ銀行 渋谷支店 普通預金 4353746
口座名：一般社団法人 白菊会
- 準会員について

東京女学館から転校されてご卒業なさらなかった方も準会員(特別会員)として白菊会登録が可能になります。

在学期間及び必要事項をお届け戴き、終身会費(5万円)を納入後、手続きを行います。詳細は白菊会へお問い合わせ下さい。

白菊会へのご連絡

住所変更、ご結婚、物故等のお知らせは白菊会までご連絡下さい。

お問い合わせは下記の時間内をお願いします。

月~金(11:00~16:00)

土・日祝日は休館。

夏期及び冬期には長期休館があります。

留守番電話、FAXをご利用下さい。

会館前・周辺は、駐車禁止です。

〒150-0012 渋谷区広尾3-5-22

一般社団法人 白菊会

TEL.03-3400-8221 FAX.03-3400-8345

● 白菊会ホームページ

<http://www.tjk.jp/shiragiku/shiragiku.html>

(変更届がダウンロードできます)

● 白菊会メールアドレス

shiragikukai@bz03.plala.or.jp

白菊会本部役員

昭49(下山)	昭46(駒場)	昭57(市川)	昭54(酒井)	白菊だより・観劇担当理事	昭49(内苑)	昭45(館)	バザー担当理事	昭51(大高)	昭45(賀戸)	名簿担当理事	昭44(水上)	昭44(渡辺)	会計担当理事	昭36(堀)	常務理事	昭36(工藤)	理事長 旧姓
北原博子	飯尾美智子	酒井千春	山中聡子	藤田由美子	秋山由美	秋山由美	秋山由美	原育子	加藤峰世	高橋秀子	浦田多美子	宇佐美幸子	滝口英世				

編集後記

白菊だよりは、今回も会員の皆さまのご協力を得て、さまざまな活動のご報告やおたよりを中心にお届けいたしました。
これからも母校及び白菊会の伝統を大切に引き継ぎつつ、新しい紙面作りを心がけてまいります。
どうぞ皆さまのご希望ご要望をお寄せ下さいませ。

